

国際進学 コース 2023年度シラバス(理科)

科目	化学	学年	第3学年	開講	通年	選択	2単位
----	----	----	------	----	----	----	-----

教科書： 東京書籍化学
副教材： リードα化学・化学基礎

1 学習の到達目標

実生活に関わることのある物質や化学法則を中心に扱う。

2 学習計画及び評価方法

- a 知識技能
- b 思考・判断・表現
- c 主体的に学習に取り組む態度

学期	項目	単元	学習内容	学習のねらい	月	考查	評価の観点							
							a	b	c					
前期	物質	有機化学	有機化合物の構造	・与えられた条件から、化学式や構造式を正しく答えることができる。 ・炭素数6までの炭化水素の命名ができる。 ・脂肪族、芳香族ともに、典型的な化合物の構造式と名称を正しく記憶する。 ・脂肪族、芳香族ともに、反応図を正しく書くことができる。	4	中期 期 末	○	○	○					
			化学式の決定				○	○	○					
			飽和炭化水素		○		○	○						
			不飽和炭化水素		○		○	○						
			アルコールとエーテル		○		○	○						
			アルデヒドとケトン		○		○	○						
			カルボン酸とエステル		○		○	○						
			油脂とセッケン		○		○	○						
			芳香族炭化水素		○		○	○						
			含酸素芳香族化合物		○		○	○						
			含窒素芳香族化合物		○		○	○						
			芳香族化合物の分離		○		○	○						
			前期 授業評価											
後期	物質	高分子化合物	食品	・身の回りの物質について、その構造式や化学的性質を正確に暗記する。 ・単量体と重合体の関係を正しく理解し、それに関する計算問題を解くことができる。	9	期 末	○	○	○					
			医薬品・染料				○	○	○					
			洗剤		○		○	○						
			単糖類・二糖類		○		○	○						
			多糖類		○		○	○						
			アミノ酸とタンパク質		○		○	○						
			核酸		○		○	○						
			合成繊維		○		○	○						
			合成樹脂		○		○	○						
			ゴム		○		○	○						
			後期 授業評価											

3 評価の観点

暗記すべきことが覚えられたかどうか。/ 平易な計算問題を解くことができたかどうか。/ 難度が高めの問題を解くことができたかどうか。
 これらを試験の得点率によって評価する。
 また折に触れて提出物を求め、これを学習に取り組む姿勢として評価する。